

## 熱中症と低体温症患者の医学情報等に関する疫学調査に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間： 2024年12月2日 ～ 2030年3月31日

**〔研究課題〕** 熱中症と低体温症患者の医学情報等に関する疫学調査(Heatstroke & Hypothermia STUDY)

**〔研究目的〕** 夏季になると熱中症、冬季には低体温症の患者さんが多く搬送されますが、本邦における熱中症と低体温症、特に重症の場合の実態は、十分に解明されていないのが現状です。本研究は、重症熱中症と低体温症の全国規模の実態調査であり、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行います。

**〔対象・研究方法〕** 2024年10月1日から2029年9月30日までに帝京大学医学部附属病院高度救命救急センターを含む日本救急医学会指導医指定施設、救命救急センター、大学病院ならびに市中の救急部の中で研究への協力と機関長の実施許可が得られた機関において、熱中症と低体温症と診断された全ての患者さんが対象となります。なお、外来診療のみで帰宅となった患者さんは除外します。各機関の診療録の中において、年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見(身体所見・検査所見など)、発生原因、治療法および転帰に関する情報を個人が特定できない様に加工して、日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会に Web 登録を行います。その後、集計・解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います。

**〔研究機関名〕** 本研究実施について機関長の許可を受けた全国の機関が研究機関となります。研究代表者は、帝京大学医学部救急医学講座 講師 神田潤(日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会委員長)です。研究代表者が本学の研究責任者を兼ねます。

**〔個人情報の取り扱い〕** 個人情報の保護のため、登録については無記名であり、個人を識別できる情報(氏名、住所、生年月日、電話番号等)は入力されないため、対象者個人の不利益になることはありません。

対象となる患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

### 問い合わせ先

研究責任者 氏名 神田潤 職名 講師  
所属： 医学部救急医学講座  
住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-3023, FAX:03-5375-0854